

特31

539

地誌問答

大内確爾著

三

大内確爾著

地誌問答卷三

明治十三年
二月六日 版權許可
神熊谷氏藏

特31
539

地誌問答卷之三

亞細亞洲

大内確爾 編

總論

汝ハ、亞細亞洲ノ位置ト、地勢ノ大畧ヲ、話シ得ル
ヤ然リ、亞細亞ハ、東半球ノ北部ニ位セル、大洲ニ
シテ、其廣大ナルヲ、五大洲ノ第一タリ、北方ハ、北
氷洋ニ臨ミ、西方ハ、烏拉山、裏海、黑海、及ヒ蘓士ノ
地峽等ニテ、歐羅巴、及ヒ亞非利加ノ、二大洲ニ界
ス、東方ハ、太平洋ニ向ヒ、又東北ノ隅ハ、白令峽ヲ
以テ、亞米利加洲ニ相對シ、南方ハ、一帯印度洋ニ

大内確爾著

地誌問答卷三

明治十三年
二月六日
版權許可
神熊谷氏藏

特31
539

地誌問答卷之三

亞細亞洲

大内確爾

編

總論

汝ハ、亞細亞洲ノ位置ト、地勢ノ大畧ヲ、話シ得ル
ヤ然リ、亞細亞ハ、東半球ノ北部ニ位セル、大洲ニ
シテ、其廣大ナルヲ、五大洲ノ第一タリ、北方ハ、北
氷洋ニ臨ミ、西方ハ、烏拉山、裏海、黑海、及ヒ蘓士ノ
地峽等ニテ、歐羅巴、及ヒ亞非利加ノ、二大洲ニ界
シ、東方ハ、太平洋ニ向ヒ、又東北ノ隅ハ、白令峽ヲ
以テ、亞米利加洲ニ相對シ、南方ハ、一帯印度洋ニ

二臨メリ

地勢ハ、中央ノ地、及ヒ東西ノ方位、土地最モ高ク
シテ、山脈連亘セリ、然シテ、南北ノ兩地ハ、土地低
クシテ、山嶽モ亦、中央等ニ比スレハ、甚タ少シト
ス
汝ハ、亞細亞ノ氣候ノ、話ヲナシ得ルヤ、然リ、亞細
亞ハ、前ニ話セシ如ク、土地甚タ廣大ナレハ、北方
ノ地ハ、北極近傍ニ、接スルヲ以テ、寒威殊ニ酷シ
ク、水雪常ニ絶ヘス、故ヲ以テ、樹木ノ生長スル
ナク、又動物ノ棲息スルヲ甚タ少シ、是ヨリ次第

ニ南方ニ赴キ、中央ヨリ以南ニ至ル片ハ、氣候温
和ニシテ、動植ノ二物、多ク繁殖ス、又南方ノ地ハ、
赤道下ニアルヲ以テ、氣候極メテ酷烈ナリ、故ニ
動物多ク生殖シ、其種類モ亦甚タ多シ、殊ニ植物
ノ如キハ、生長スルヲ甚タ速カニシテ、樹木ノ大
ナルヲハ、實ニ驚クヘシ

汝ハ、亞細亞洲ニアル、各國ノ話ヲナシ得ルヤ、然
リ、余ハ、亞細亞ノ國々ノコトヲ知レリ、今我日本
國ニ最モ近キ、支那國ヨリ、次第ニ、各國ノ話ヲナ
スヘシ

支那

支那ハ、廣大ナル邦土ニシテ、亞細亞ノ東南ニア
 リテ、我日本國ノ西方ニ位セリ、北方ハ、西比利亞
 ニ境ニ、西方ハ、土耳其斯坦、亞加業坦ニ接ニ、東南
 ハ、日本海、及ヒ支那海ニ向ヒ、南方ハ、印度ト相接
 セリ

支那ハ、世界中各國ニ先チ、最モ早ク開ケシ邦國
 ニシテ、數十年前、人民已ニ開化ニ趣キ、文學甚々
 盛ニニシテ、農工、及ヒ百般ノ技術、大ニ進ニ、當時
 各國ノ開化、此國ニ及フモノナキヲ以テ、此國ノ

人民ハ、他國ヲ野蠻視シ、自國ヲ以テ第一トセリ、
 故ヲ以テ、他國トノ交際貿易ヲ好マス、後世ニ到
 リ、他國ノ開化シテ、自國ノ上ニ出ルモノアルモ、
 猶自國ニ及ハストシテ、交際貿易ノ業ヲ開ク
 ナク、古法ヲ遵守シ、新ニ事業ヲ起ス
 一ヲ好マス、
 人民ニ、進歩ノ精神アル
 一ナシ、是ヲ以テ、支那國
 ハ次第ニ、衰微ニ赴キシカ、近來稍ク自國ノ、歐羅
 巴各國ノ文明ニ及ハス、且貿易交際ノ、緊要ナル
 一ヲ知リ、貿易交際ノ路ヲ開キ、大ニ國勢ヲ挽回
 セントスルノ勢アリ

汝ハ、支那ヲ大別シテ、幾部トナスヤ、支那本部、支那韃靼、西藏ノ三部トナス

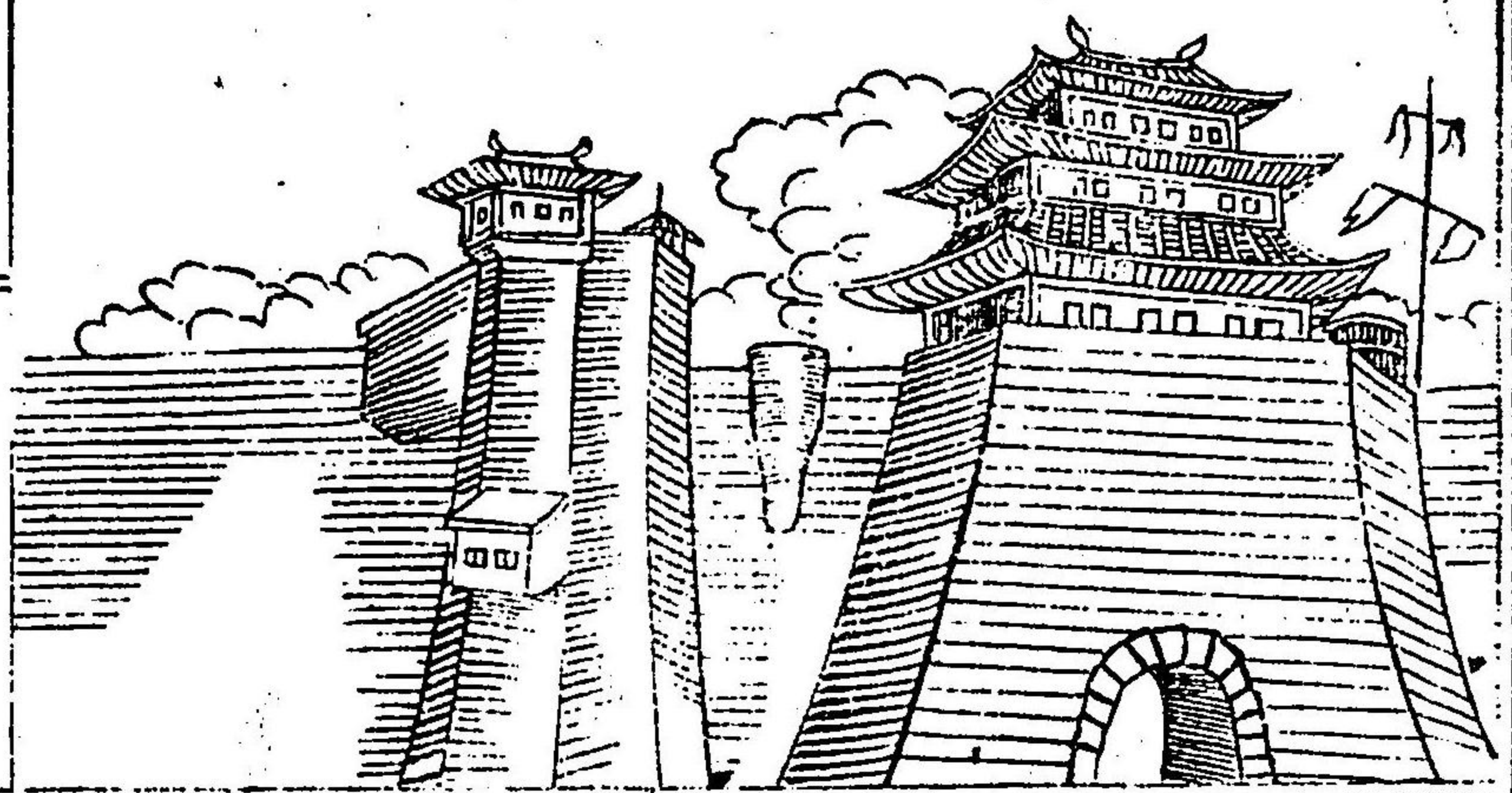
汝ハ、支那本部ノ話ヲナシ得ルヤ、然リ、支那本部ハ、他ノ二大部ノ南ニアル、地方ニシテ、土地最モ肥沃ニシテ、人口最モ多キ部分ナリ、地勢ハ西南ノ方位ハ、山脈多ケレ、中央及ヒ東南ハ、平坦ナリトス

汝ハ、有名ナル二大河ヲ知レリヤ、黄河揚子江ト云フ、此二川ハ、運漕甚タ便ナリ、又運河ト称スル、人工ノ川アリ、長サ大凡七百里アリテ、上ノ二川

ヲ貫流シテ、運送殊ニ便ナリ

汝ハ、支那ノ都府ヲ知レリヤ、然リ、首府ハ、支那本部ノ東北隅ニアリテ、北京ト稱ス、人口二百五十万アリテ、支那第一繁盛ノ處トス、又南京ハ此國ノ古都ニシテ、揚子江ノ河口ヨリ、溯ル、九十里

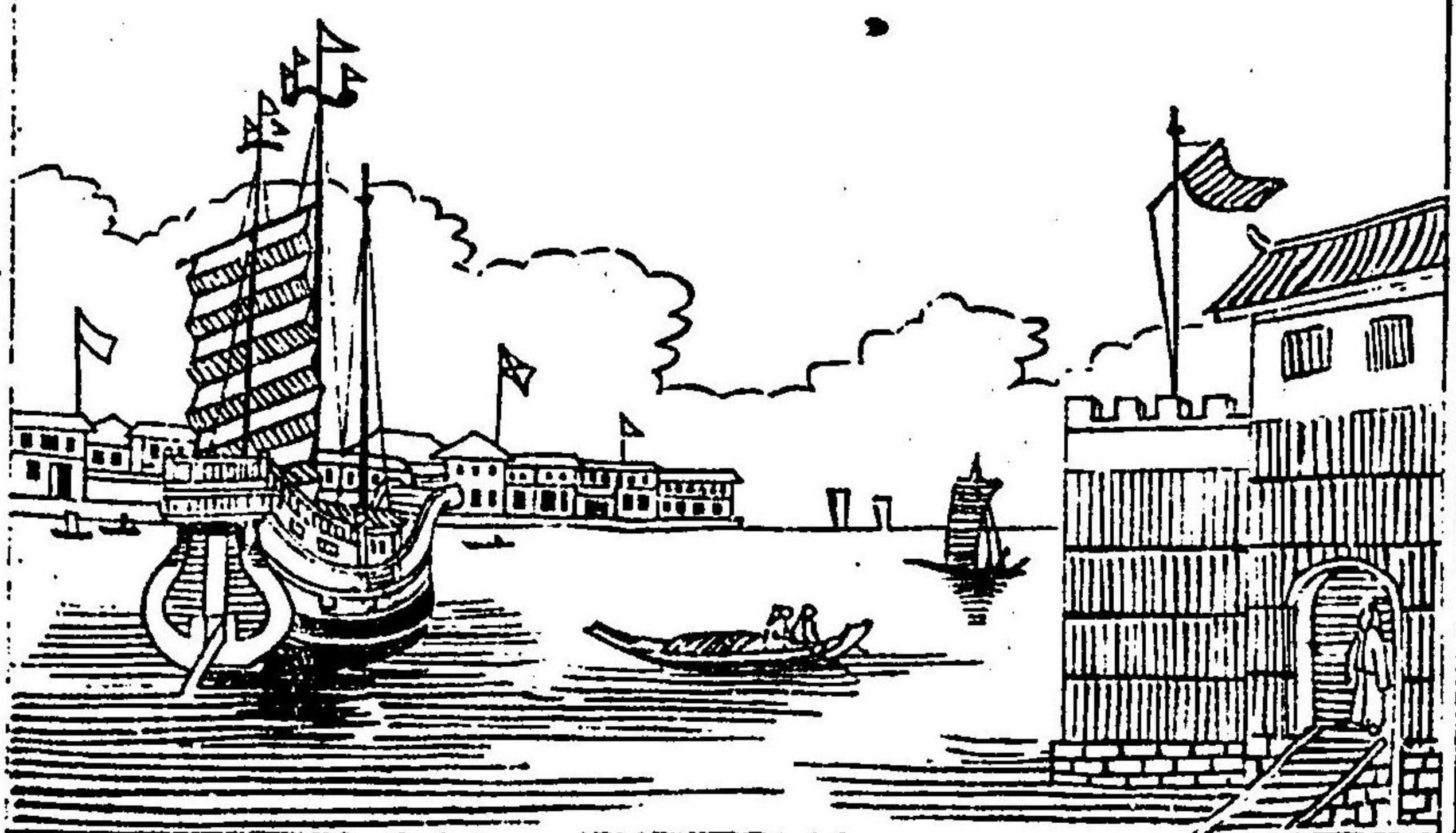
北京城郭之略圖



ノ處ニアリ

汝ハ支那本部ノ地方ニアル著名ノ港ヲ知レリ
 然リ最モ北ニアルハ天津ナリ此地ハ北京ノ
 東南ニアル河港ニシテ人口百万アレ氏土地甚
 タ清潔ナラス此地ハ近年開キシ港ニシテ外國
 トノ貿易場スリ是ヨリ次第ニ南ニ赴キ上海ニ
 到ルマテノ沿海ニ有名ノ港アルナニ上海ノ
 港ハ揚子江ノ下流ニアリテ支那第一ノ貿易場
 タリ各國ノ人民居留シテ商業甚タ盛ナリ又此
 地ハ我日本國ノ長崎港ヲ趾ルル海程大凡二百

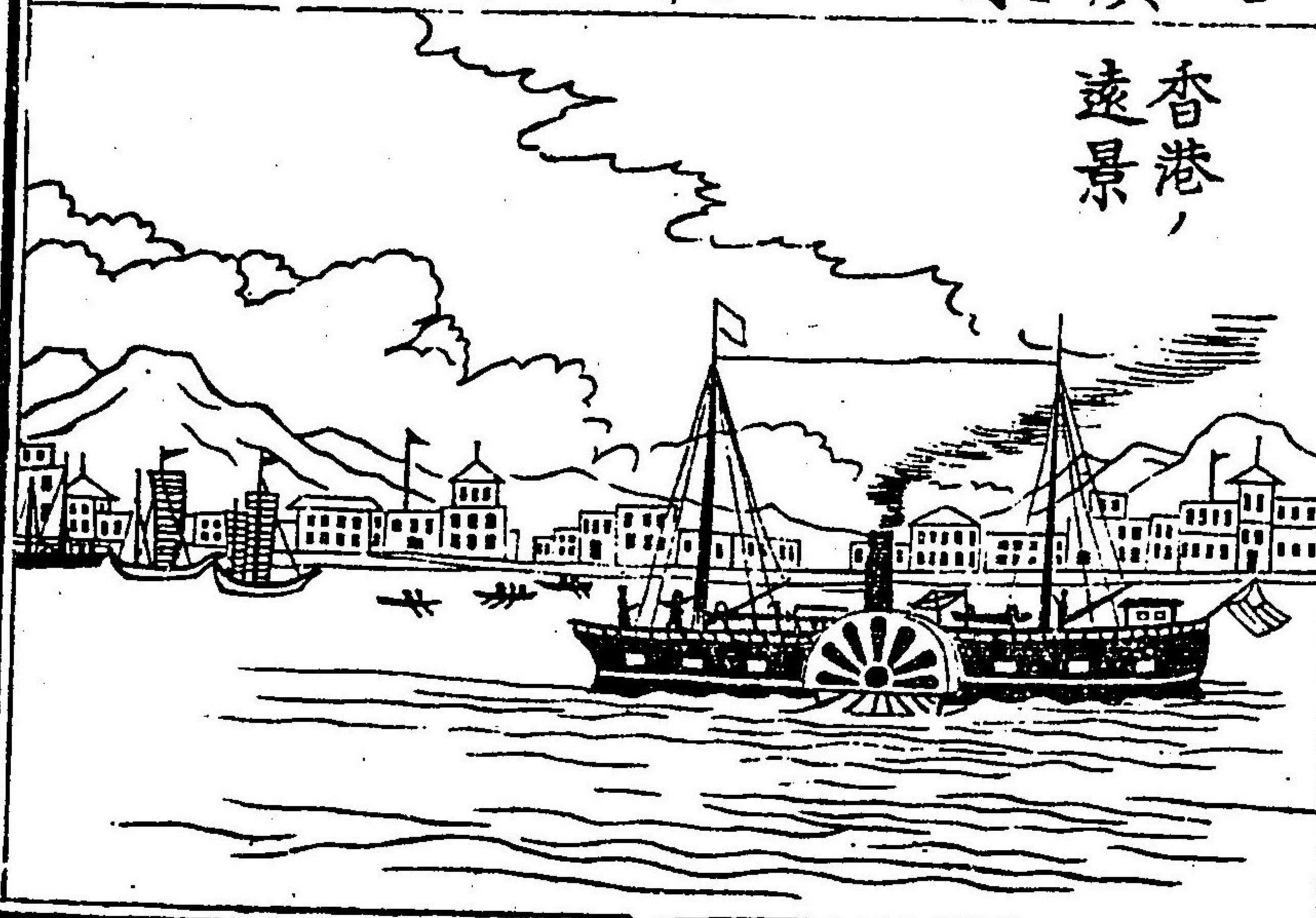
廣東河ノ圖



二十里ノ處ニアレハ日
 本人ノ此地ニ到リ商業
 ヲナスモノ多シ又三菱
 會社ノ飛脚船常ニ往来
 シテ運漕ノ便ヲナセリ
 上海ヨリ南ニ當リテ寧
 波ノ港アリ此地ハ浙江
 ノ河口ヨリ溯ルル三里
 ノ處ニアリ又南方ニ當
 リテ厦門ノ貿易場アリ

商業甚々盛ニナリ、是ヨ
 リ西ニ赴キ、有名ナル廣
 東香港ノ二港アリ、廣東
 ハ、珠江ニ瀕シタル港ニ
 シテ、人口百万アリ、此多
 クノ人民ノ四分ノ一ハ、
 常ニ水上ニ住シ、舟ヲ以
 テ家トナセリ、香港ハ、廣
 東ノ河口ニアリ、港内廣
 クシテ且深久、殊ニ各國

香港、遠景



貿易ヲナスニ至便ノ地タルヲ以テ、稱シテ亞細
 亞第一ノ、破泊場トス、即チ我日本ノ長崎ヨリ、西
 ニ當リテ、海路大凡五百余里ノ処タリ、此地ハ本
 支那ノ領地ナリシカ、故アリテ方今ハ、英國ノ管
 轄トナレリ
 汝ハ、支那國ニテ、最モ奇觀ト稱スルモノ、話ヲ
 ナシ得ルヤ、然リ、此國ニテ、最モ著名ナルモノハ、
 萬里ノ長城ナリ、長城ハ、昔シ秦ノ始皇帝ノ匈奴
 ヲ防禦スル為ニ、築キシモノニシテ、支那本部ノ
 北境ニアリ

汝ハ、支那本部ヨリ出ル、産物ノ著シキモノヲ知
リ得ルヤ、然リ、茶ヲ以テ第一ノ國産トシ、陶器、米、
藥種等モ、亦多ク産ス

汝ハ、地圖ヲ出シテ、支那韃靼ノ地方ヲ見ルベシ、
支那韃靼ノ地ハ、支那本部ノ北ニアリテ、北方ハ、
西比利亞ニ接シ、西方土耳其斯坦ニ達シ、東方ハ、
日本海ニ臨シ、南方ハ、朝鮮及ヒ支那本部、西藏ニ
境ス

支那韃靼ヲ大別シテ、ハ、蒙古、滿州ノ三部トス
滿州ハ、東部ノ地方ニシテ、北方ハ、西比利亞ニ接

シ、東方ハ日本海ニ臨シ、南方ハ、朝鮮ト相境シ、西
方ハ、即チ蒙古ナリ

地勢ハ、北方西比利亞ノ境ニ、興安嶺ト稱スル、大
山脉アリ、又國中ニ、有名ノ大河、黑龍江アリテ、西
方ヨリ東方ニ流レテ、尼哥勞斯科ノ海峡ニ入ル、
此海峡ハ、我日本國ノ北ニアル、樺太島ト、滿州ト
ノ間ヲ云フナリ、汝須ラク、地圖ニ就キテ見ルベ
シ

滿州ノ地ハ、昔時全ク、支那ノ所領ナリシガ、魯西
亞國ノ為ニ、次第ニ土地ヲ奪ハレ、方今ニ到リ

テハ、大略其半ヲ領スルノ之
滿州ノ首府ハ、奉天府ト稱シ、人口五十万ヲ有シ
テ、最モ繁盛ノ地タリ
汝ハ、宜シク地圖ヲ開キテ、蒙古ノ地方ヲ見ルベ
シ、蒙古ハ、北方西比利亞ニ境シ、東南滿州、及ヒ支
那本部ニ接シ、西ハ伊犁、南ハ西藏ト境ヲ接ス
地勢ハ、阿爾泰ノ山脉、北方西比利亞ノ境ニ互リ、
中央ニ、戈壁ノ大沙漠アリテ、自ラ地勢ヲ兩分セ
リ、其北部ヲ、外蒙古ト稱シ、其南部ヲ、内蒙古ト云
フ

内蒙古ノ、最モ盛ナル都府ヲ、多倫諾爾ト云フ、都
下ニ、佛宇寺院等アリ、又多クノ佛像ヲ製造セリ、
此地ハ、魯西亞トノ貿易甚ダ盛ナリ
ウルカ府ハ、外蒙古第一ノ都府ニシテ、佛教ノ學
校、及ヒ寺院等アリ
西比利亞ノ境ニ、賣買城アリ、魯西亞ト、内地ノ貿
易盛ナリ
伊犁ノ地ハ、北方西比利亞ニ境シ、西方土耳其斯
坦ニ接リ、東ハ蒙古、南ハ西藏ニ向フ
地勢天山ノ脉ニヨリテ、南北ノ二部ニ分ツ、其北

ヲ、天山北路又新疆ト称シ、其南ヲ、天山南路又支那都爾、回疆ト云フ

葉爾卷府ハ、人口六万アリテ、魯西亞トノ貿易盛ニナリ

産物ハ、鑛物、獸類皮革、絹布等ヲ、著名ナリトス

汝ハ、西藏ノ話ヲナシ得ルヤ、然リ、西藏ハ、支那本部ハ、西ニ連ナル地方ニシテ、北ハ、イリ、及ヒ蒙古ト相接シ、西ハ、亞加葉坦、土耳其斯坦ニ到リ、南方ハ、印度ト相接ス

地勢ハ、土地甚タ高クシテ、平地ト云モ、海面ヨリ

高キ一、一千丈ニ及ブ、故ニ此地方ハ、世界中第一高度ノ地ト称ス、北方ニ崑崙山アリ、南方ニハ有名ナル、喜馬拉ノ山脉連綿タリ

首府拉薩ハ、人口五万アリ、市街清潔ニシテ、許多ノ製作場、及ヒ支那ノ鎮瑩等アリテ、貿易甚タ盛ニナリ

物産ハ、金、銀、珠玉、寶石等ヲ、著名ナリトス

朝鮮

余ハ、日本ニ最モ近キ、支那國ノ話ハ、既ニ終リタルヲ以テ、是レヨリ朝鮮國ノ話ヲナスヘシ

朝鮮國ハ、我日本國ノ西北ニ位スル、半島國ニシテ、東南端對馬ト相趾ル、總ニ十一里余ナリ、北方ハ、支那ノ滿洲ニ接シ、東南西ノ三方ハ、共ニ海ニ臨メリ

地勢ハ、山嶽多ケレ、肥沃ノ地、甚タ多シ、國中ヲ大別シテ八道トス、首府ハ京畿道ト稱シテ、國ノ中央ニアリ、都下ノ景況、及ヒ家屋ノ模様ハ、支那ニ類似ス

此國ハ、我日本國ト接近セルヲ以テ、古ヨリ屢我國ト、戰爭等ノ一アリ、其最モ著名ナルモノハ、汝

嘗テ教師ノ話ヲ聽テ、記憶セシナラシ、即チ神功皇后ノ親ラ渡海シテ、征討シ玉ヒシト、豊臣秀吉ノ大軍ヲ遣ハシテ、征伐ヲナセシト等ナリ、又古昔ハ、屢々我國へ朝貢セシトアリ、近年我國ト條約ヲ結ビ、各所ニ港ヲ開キ、貿易次第ニ繁盛ニ赴ケリ

國産ノ著名ナルモノハ、人参ヲ以テ第一トス、其他材木、烟草等ナリ

西比利亞

西比利亞ハ、亞細亞ノ北部ヲ、總稱スルモノニシ

テ土地甚々廣大ナリ、北ハ、北氷洋ニ臨之、西ハ、烏
拉山脉及ビ裏海等ヲ以テ、歐羅巴洲ニ接シ、東ハ
白令峽ヲ隔テ、亞米利加洲ニ對シ、東南ハ太平洋
ニ向ヒ、南ハ支那、及ビ土耳其斯坦ニ交レリ
地勢ハ、東南ノ方位、山嶺甚々多シ、然レモ亦肥沃
ノ地少シトセズ、西北ノ地ハ、總テ低クシテ、廣漠
ノ原野多シ、國中ニ、川流甚々多シト、虽モ皆水源
ヲ南方ニ發シ、北流シテ海ニ入ル、其中著名ナル
大河ヲ、荷比、葉尼塞、勒那ノ、三流トス、又南方ノ地
ニ貝加爾、巴爾加ト稱スル、二大湖アリ

西比利亞ノ地ヲ、大別シテ、東西ノ二部トス、東ヲ
義爾古德斯科ト稱シ、西ヲ德波爾斯科ト云フ
氣候ハ、周歲寒冷ニシテ、冰雪常ニ絶ヘズ、然レモ
夏月ハ暖ニシテ、寒暖計六十八度ニ及ブ、イアリ
ト云フ、之レヲ我日本ノ、神戸ノ氣候ニ比スレバ、
四五月ノ頃ト、同一ナリ
此國ハ、土地甚々廣大ナレモ、人口ハ總ニ、四百万
ニシテ、全土盡ク、魯西亞ノ管轄ニ歸セリ
汝ハ氣候寒冷ナル、西比利亞ニ住セル人民ノ、景
況ノ話ヲナシ得ルヤ、否、然ラハ、汝カ為ニ説話ヲ

ナスベシ、抑モ、此地方ノ人民ハ、常ニ皮ヲ着シ、大
 約、魚獵ヲ以テ業トナセリ、又住所常ナクシテ、水
 草ノアル處ヲ尋テ住シ、其水草盡ル片ハ、又他ノ
 水草ノ地ヲ求メテ、轉移スルモノアリ、又冰雪絶
 ヘザルノ地方ハ、人民皆多クノ快鹿ヲ畜ヒ、橇車
 ヲ牽シメ、之レニ乘シテ往来シ、或ハ其肉ヲ食物
 ニ、供スルモノアリ

國內人口少キヲ以テ、都府ノ著名ナルモノナシ、
 東部ノ義爾古德斯科、西部ノ德波爾斯科ヲ、稍盛
 ニナリトス、共ニ本國魯西亞ノ鎮臺アリテ、之ヲ

管轄ス

國産ノ有名ナルモノハ、
 獸皮及ヒ礦物ヲ以テ第
 一トス、礦物ハ金、銀、銅、鉛、
 錫、及ヒ寶石、金剛石等ナ
 リ

後印度

後印度ハ、我日本國ノ西
 南ニアリテ、北方及ヒ東
 北ハ、支那ニ連リ、西方ハ、

西比利亞東部之土人

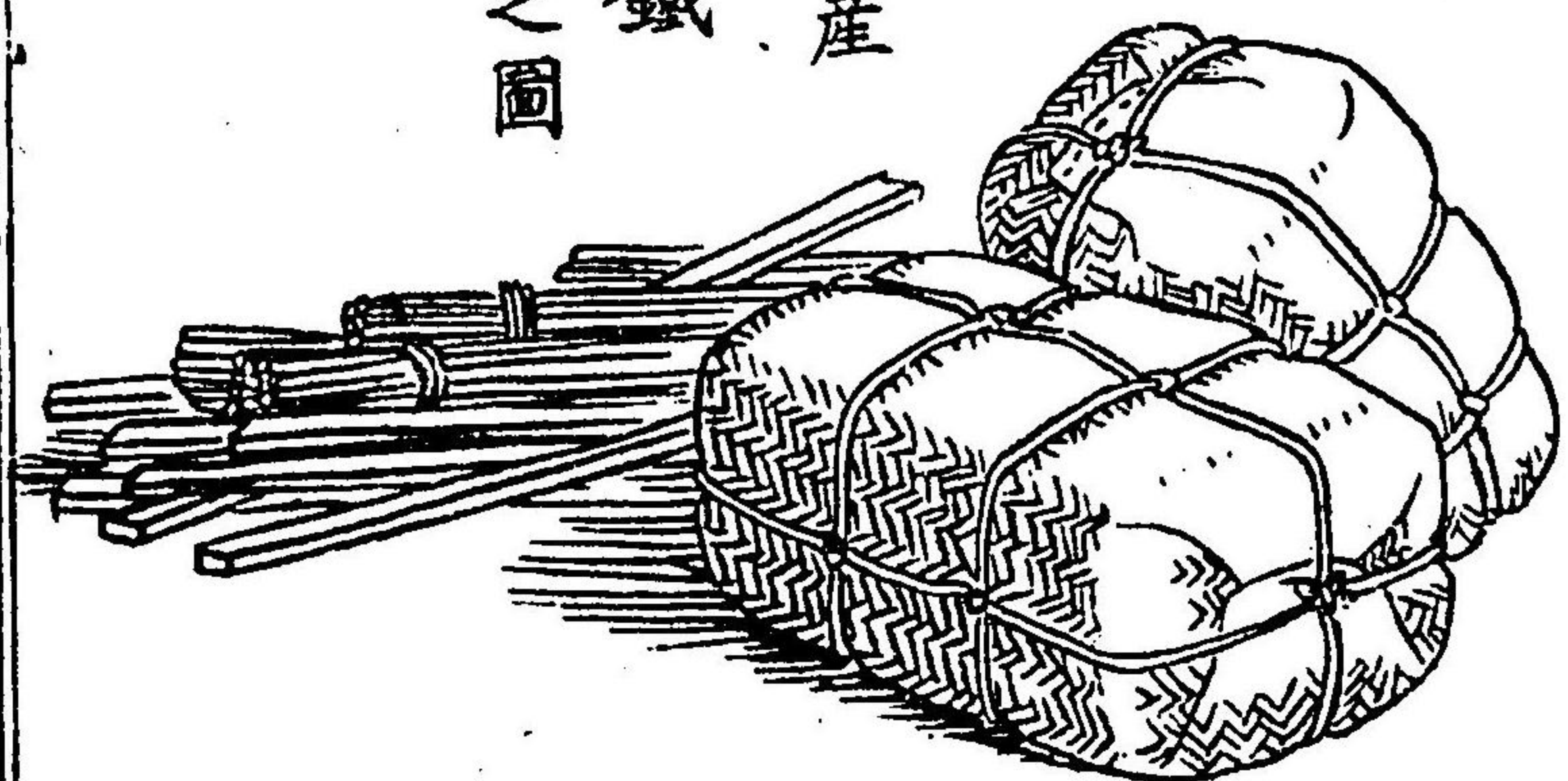


安南之

名産

砂糖鐵

之圖



總テ、海ニ面セリ

後印度ハ、安南、暹羅、馬來

半島、老撾、緬甸、英領緬甸

ノ、各部ニ分タリ

余ハ、此數部ノ話ヲナス

ニ、最モ東ニ位スル、安南

ヨリ始ムベシ

安南

安南ハ、後印度ノ東部ニ

アリテ、北方ハ、支那國ニ

連リ、東方ハ、支那海ニ臨ミ、西方ハ、暹羅ニ界ス

土地ヲ大別シテ、南北ノ二部トナス、北部ヲ東京

ト云ヒ、南部ヲ東蒲寨ト称ス

此國ノ人民ハ、古昔ヨリ支那ト互ニ、交通セルヲ

以テ、政令風俗多ク支那ニ類似ス、又此地方ハ、余

カ前ニ話シタル、西比利亞トハ、氣候反對シ、甚タ

暖熱ナルヲ以テ、婦人ノ衣服ノ如キハ、單衣ニシ

テ半身ヲ蔽フモノアリ

此國ノ首府ヲ、フエト称シ、東海岸ニアリテ、人

口一万余ニ及ブ、此地ニ國王ノ宮殿アリ、繞ラス

スニ堅固ナル保壁ヲ以テシ、大炮ノ數大小合セテ、數百門ヲ備フト云フ

瀾滄ノ河口ニ、柴昆府アリ、佛蘭西ニ屬セル港ニシテ、飛脚船ノ碇泊場タリ

瀾滄河ハ、有名ノ大河ニシテ、後印度ノ第一ク、即チ水源ヲ、西藏ノ山間ニ發シ、暹羅國ヲ貫キテ、安南ノ北部ニ入り、南流シテ海ニ注ク

物産ハ、土地暖熱ナルヲ以テ、種類甚タ多シ、其中著名ナルモノハ、護膜、穀類、砂糖、鐵、銀等ナリ

暹羅

安南ノ西ニ暹羅アリ、北方ハ、老撾ニ接シ、西方ハ、英領緬甸ニ境ス、西南ハ、馬來半島ニ連レリ

曼谷ハ、此國ノ首府ニシテ、人口四十万アリ、即チ國王ノ住スル所ニシテ、湄南河口ニアリ、人民ノ水上ニ家屋ヲ造リ、住居スルモノ甚タ多シ

此地方ノ人民ハ、甚タ卑陋ニシテ、衣服ハ、半身ヲ蔽フノミニシテ、行步常ニ跣足ナリ、又人民ノ佛法ヲ信スルヲ甚タシキヲ以テ、多クノ尖塔、巨大ナル佛像等アリ、又荷物ヲ運送シ、或ハ戰爭等ニ象ヲ使役シテ、其用ヲナセリ

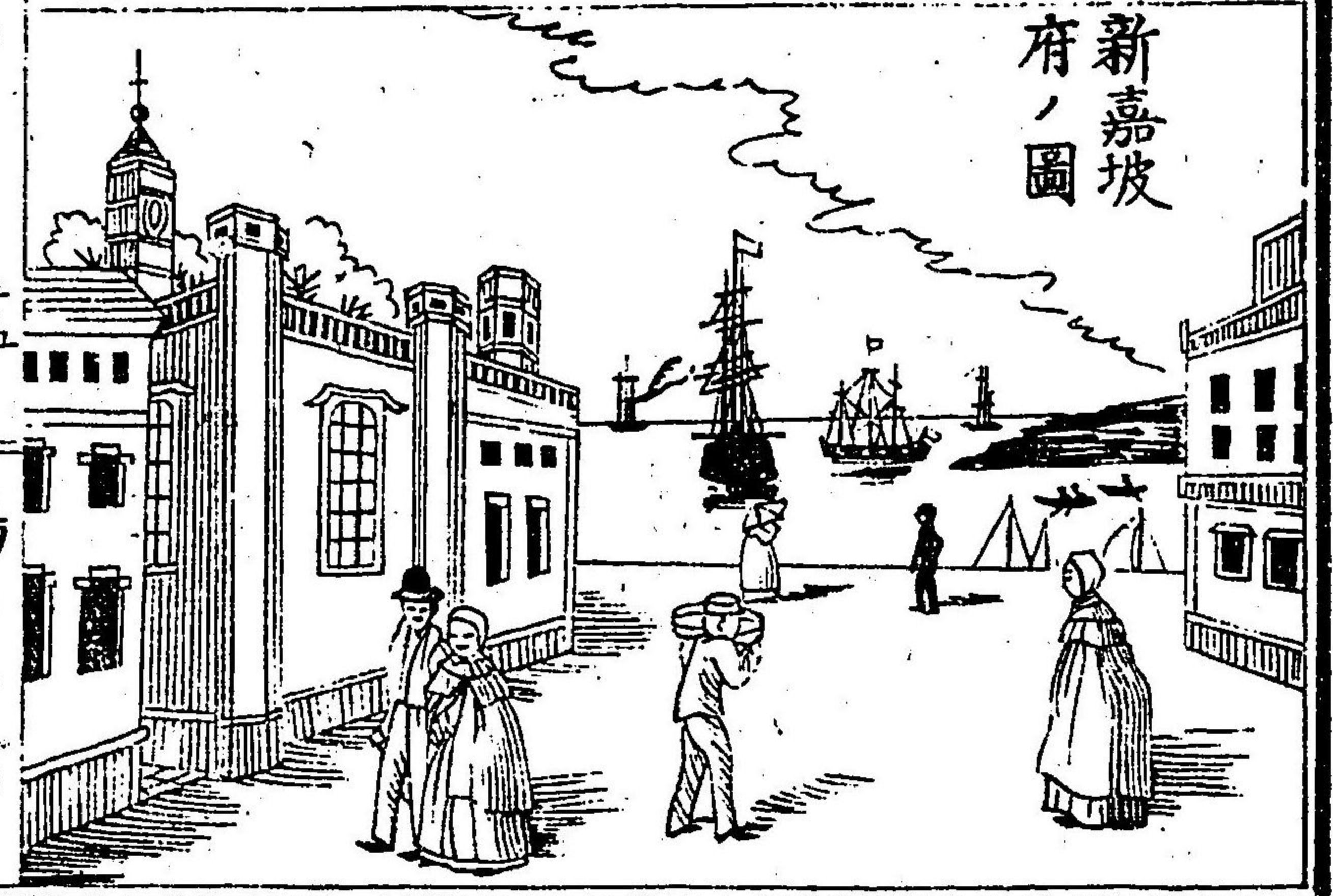
此國ハ東西ニ山脉アレバ、土地甚タ豊沃ニシテ、
國産殊ニ多シ、就中、穀物、砂糖ノ産出最モ多クシ
テ、支那國トノ貿易實ニ盛大ナリ

馬來半島

馬來半島ハ、既ニ話セシ、暹羅國ヨリ、南方ニ突出
セル、土地ヲ稱スルモノニシテ、後印度中、最モ南
ニ當レル地方ナリ
内地ニ部落許多アリ、土人ノ首長之ヲ分領ス、然
レバ、中央ヨリ北大半ハ暹羅ノ領地ニ歸シ、南方
馬刺加ト稱スル地方ハ、英國ノ所領タリ

馬刺加ハ、蘇門答臘島ト
相對セリ、此中間ヲ馬刺
加海峡ト稱ス、内ニ一ノ
小島アリ、有名ナル新嘉
坡府此島ニアリ、此府ハ
我日本國及ヒ支那ヨリ、
印度地方及ヒ歐羅巴ニ
來往シ、又、歐羅巴各國ヨ
リ、我國及ヒ支那ニ往復
スル飛脚船、商船ハ、馬拉

新嘉坡府ノ圖



加海峽ヲ經過スルヲ以テ、必ス碇舶ノ場所トス、故ヲ以テ土地甚々盛ニナリ

老撾

老撾ハ、暹羅ノ北方ニ位シ、西北ハ緬甸ニ接ス、此地方ハ、未々開化ニ赴カ、ス國中ノ人口五百万アリ、内地ハ多クノ酋長アリテ、之ヲ分領シ、北部ハ、緬甸ニ屬シ、南部ハ、暹羅ノ管轄ニ係レリ

緬甸

緬甸ハ、後印度ノ中ニテ、最モ北ニ位セリ、北方ハ、西藏ニ境シ、東北ハ支那本部ニ接リ、東南ハ老撾

西方ハ、英領緬甸ト相接ス

此國ハ、未々頑固ニシテ、開化ニ進マス、人民ノ風俗、大ニ他國ト異ナリテ、男女常ニ裸体ナリト云フ、又此國ノ法律ニ、國王ノ名ヲ呼ビ、又ハ書スル者アレハ、殘酷ナル死刑ニ處スル等ノ事アリト云フ

國産ハ、麻布、象牙、金、銀等ナリ

英領緬甸

英領緬甸ハ、後印度中、最西ニ位スル、地方ノ稱ニシテ、北方ハ、西藏ニ接リ、東方ハ暹羅、及ヒ緬甸ニ

ニ隣リ、西方ハ前印度ニ連リ、西南ハ孟加拉瀕ニ
 瀕ス、土地ヲ大別シテ三部トス、北部ヲ阿喇喀ト
 云ヒ、中央ノ地ヲ皮求ト云ヒ、南部ヲ總那薩靈ト
 稱ス
 國中ニ、緬甸ヨリ来ル伊犁瓦地ノ大河アリ、入海
 ノ河口ニ、刺郡ト稱スル都府アリ、貿易甚タ盛ニ
 ナリ

前印度

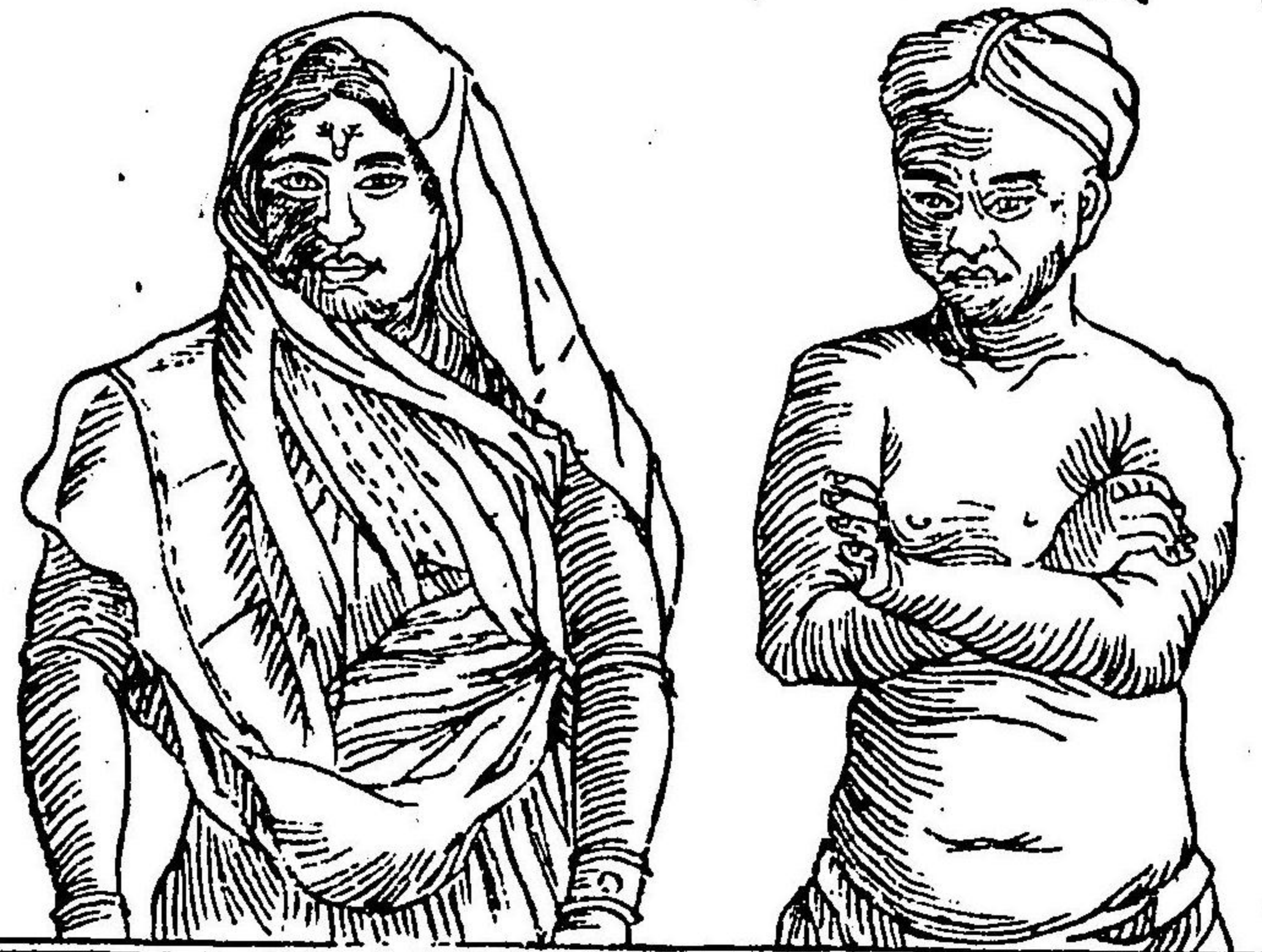
後印度ノ話ハ、既ニ終リタルヲ以テ、其西ニ隣レ
 ル、前印度ノ話ニ移ルヘシ

前印度ノ地ハ、北方支那及ヒ亞加業坦、皮路直坦
 ニ連リ、東方ハ安日河ヲ以テ、後印度ト相接ス、南
 方及ヒ、西南東南ノ三方ハ、凡テ印度洋ニ向ヒタ
 ル大半島ナリ

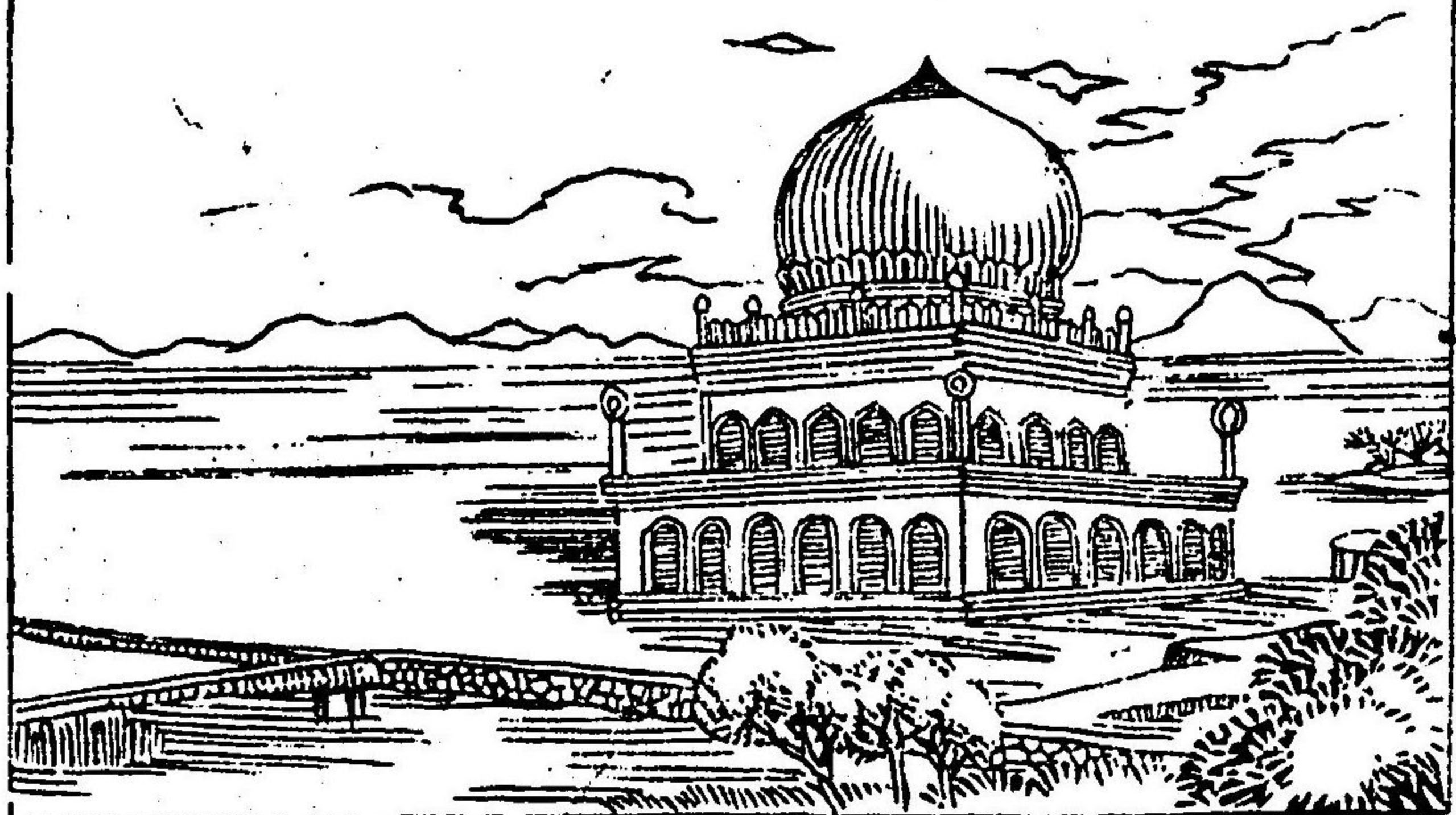
前印度ノ土地ヲ、地勢ニヨリテ三部ニ大別ス、即
 チ、北部ヲ山地ト云ヒ、中央ノ地ヲ温都斯坦ト云
 ヒ、南部ノ海中ニ突出シテ、三角形ヲナシタル地
 方ヲ、德干ト云フ、山地ト稱スル地方ハ、有名ナル
 嘉馬拉山脈ノ、連綿タル處ニシテ、土地ノ高キヲ、
 海面ヨリ出ルヲ、二千丈ニ及フト云フ、温都斯坦

地方ハ、東ニ安額河西
 二、印度河アリテ、中間ハ
 平坦ニシテ、世界第一豊
 饒ノ地ト稱ス、南部ノ地
 方ハ、南端ヲ胡莫倫海南
 ト稱シ、カトリト名クル
 山脉、此地ヨリ東西ノ海
 岸ニ連互ス、然シテ中間
 ノ地ハ、平坦ナリトス
 前印度ハ、大畧英國ノ管

印度平民風俗之圖



海 德 拉 巴



轄スル處ナレバ、又内地
 二、數多ノ邦國ヲナセル
 モノアリ、其中、尼桑克什
 米爾、尼泊爾、不丹ヲ稍大
 ナリトス、尼桑ハ、德干ノ
 内地ニアリ、海德拉巴ト
 稱スル都府アリテ、人口
 八万アリ
 英國ノ所領ハ、區別シテ
 孟加拉、孟買、馬塔喇、南北

洲、パニシヨ一、グ鳥納中央洲等トス、其中最モ肥沃ナル地ハ、孟加拉洲ナリ、此洲ハ、安額河口ニアリテ、首府ヲ甲谷他ト云フ、人口六十五万アリテ、市街繁榮、貿易甚々盛ナリ、又内地ノ運漕ヲ便ナラシメンガ為ニ、多クノ鉄道ヲ敷ケリト云フ、又英國政府ハ、此府ニ總督府ヲ置キ、印度領地ノ政治ヲナセリ、又有名ナル、印度國産ノ鴉片ノ産出ハ、此ノ地方ヲ以テ第一トス、毎歲輸出ノ數ハ、大凡六万三四千函ニシテ、大概ハ支那人民ノ購求シテ、喫スル處タリ

汝ハ鴉片ノ害ヲ知レリヤ、鴉片ヲ喫スル中ハ、味甚々妙ニシテ、言フ可ラス、一度喫スル中ハ、終ニ止ルヲ能ハサルモノトス、故ニ身ノ健康ヲ害スルトモ、鴉片ノ味ノ忘レ難キヲ以テ、財産衣食等モ、鴉片ヲ購フ為メニ失ヒ、終ニハ貧困ニナリテ、如何トモナス能ハサルニ到ル、其人体ニ害アルヲ、實ニ驚クベシ、故ニ我日本國ノ如キハ、政府ヨリ人民ニ鴉片ヲ喫スルヲ嚴シク禁シタリ、孟買ハ、西部ノ地方ナリ、首府ヲ孟買ト稱シ、人口五十万アリ、本國及ヒ比耳西亞ノ船舶、多ク来リ

印度名産

石炭之

圖



テ盛ニニ貿易ヲ營メリ、
 馬塔刺ハ半島ノ南部ニ
 アリ、馬塔刺ト稱スル都
 會アリテ、其盛ニナルヲ
 甲谷他ニ次ギテ、人口五
 十余万アリト云フ
 前印度ノ人民ハ神佛ヲ
 信ス、其タシクシテ、
 偶像ヲ崇ヒ、靈地靈山等
 ニ詣ツ、人民ノ信スル処

ノ宗教ノ名ヲ婆羅門ト云フ、佛教ヨリ早キヲ、千
 余年前既ニ盛ナリシトツ、又婦人ノ夫タルモノ、
 死スルハ其婦人生ナガラ自ラ火中ニ投ジテ、
 焚死スルヲ常トスルノ風俗アリ
 前印度ノ南端ノ海中ニ、錫蘭島アリ、全島英國ノ
 領スル處タリ
 島ノ西岸ニ、可倫破府アリ
 汝ハ佛法ニ尊崇スル釋迦ノ生レシ處ヲ知レリ
 中、釋迦ノ生レシハ、此島ナリ、釋迦ハ此島ニテ佛
 教ヲ修行シ、佛教ヲシテ盛大ニシラシメタリ、故

ヲ以テ、此島ノ人民ハ、凡テ佛教ヲ奉セリ
印度地方ハ、物産甚々多シ、其中鐵及ヒ石炭ノ産
出殊ニ多シトス、又金剛石、米穀、鴉片、木綿、砂糖等
モ亦多ク産ス

亞加業坦並ニ皮路直坦

余ハ、既ニ印度ノ話ヲ終リタルヲ以テ、印度ノ西
ニ隣リセル、亞加業坦、及ヒ皮路直坦ノ、話ヲナス
ヘシ

北方ハ、土耳其斯坦ニ境シ、西方ハ、比耳西亞ニ接
リ、東方ハ、即チ前印度ナリ、南方海ニ面ズル地方

ヲ、皮路直坦トシ、北方土耳其斯坦ニ連ナル地方
ヲ、亞加業坦トス

亞加業坦ノ地ハ、氣候暖熱ニシテ、所々ニ肥沃ノ
地アリ、故ニ皮路直坦ニ比スレハ、人口モ亦甚々
多シトス

著名ノ府ヲ、加布利ト云フ、人口六万アリ

比耳西亞ノ境ニ、希拉府アリ、人口四万五千アリ
テ、西方ノ貿易場タリ

國內數多ニ分レテ、酋長之ヲ分領ス、其中最タル
モノヲ、加布利、カンタル、及ヒ希拉ト云フ

皮路直坦ノ地ハ、原野遠ク連ナリテ、嶮峻ノ地所
々ニアリ、土地甚タ豊沃ナラス

皮路直坦モ、亦分裂シテ、一ナラス、東部ノ地方ハ、
首長アリテ、之ヲ領シ、西部ノ地ハ、人民住居ヲ定
メス、水草ヲ逐テ轉移スルモノ多シ

土耳其斯坦

亞加業坦ノ北ニ位スルハ、土耳其斯坦ナリ、汝ハ、
亞細亞ノ地圖ヲ開キテ、此國ノアル處ヲ見ルヘ
シ、此國ノ境界ハ、北方西比利亞ニ接シ、東方支那
ノイリニ連リ、西方ハ裏海、南方ハ比耳西亞、及ヒ

亞加業坦ニ境ス

地勢ハ、東南最モ山嶽多ク、次第ニ西南ニ赴キテ、
土地平坦ナリ、然シテ裏海、及ヒ亞拉湖近傍ハ、土
地最モ低クシテ、海面ヨリ低シト云フ
土地數多ニ別レ、多クノ君長アリテ、之ヲ分轄ス、
其中稍大ナルモノヲ、布加利、加非利斯坦、浩罕、罷
革クンスト云フ

此國ハ、沙漠ノ地多クシテ、土地甚タ肥沃ナラス、
布加利ハ、南部ノ地方ニシテ、土地差豊肥ナリ、府
アリ、布加利ト云フ、人口七方アリテ、土耳其斯坦

第一ノ都會タリ、魯西亞、比耳西亞、支那等ト、内地ノ貿易、甚タ盛ンナリ、皆隊商ヲ以テ、物品ヲ運ズ、其運漕ニ使用スル處ノ、駱駝ノ數、甚タ多クシテ、三千頭ニ及フト云フ

浩罕府ハ、東部ノ貿易場ニシテ、畜類ヲ賣買スル、甚盛ンナリ

汝ハ、地圖ニ就キテ、裏海及亞拉湖ヲ見シナラシ、裏海ハ即チ國ノ西境ト、歐羅巴トノ中間ニアリ、其大ナル、世界第一ニシテ、南北ノ長サ、二百八十里、東西ノ長サ、八十五里アリ、此裏海ハ海水ノ

如ク、水ニ塩分ヲ含メリト云フ、亞拉湖ハ、裏海ニ次キタル大湖ニシテ、國ノ北方ニアリ、又水ニ塩分アリ

物産ハ、金、銀、絹、布、馬、羊ノ類ヲ多シトス

比耳西亞

汝ハ、比耳西亞國ノ位置ヲ知レリヤ、然リ、此國ハ亞細亞洲ノ西南ニアリテ、土耳其斯坦、裏海、魯西亞、亞細亞、土耳其、及ヒ、皮路直坦、亞加業坦ニ包マレタル邦土ナリ

地勢ハ、南方ヨリ内地ニ至リテ、土地甚タ低シ、又

國ノ中央ヨリ、東方ハ地位高クシテ、盡ク沙磧ノ
廣原ナリ、又北方ノ地ハ、山嶽甚々多シトス、然レ
凡、其間肥沃ノ地多シト云
汝ハ、此國ニテ、著名ナル都府ヲ知レリヤ、然リ、第
希蘭、及ヒ義斯巴恒等ノ首領ノ都會トス、第希蘭
ハ此國第一ノ都會ニシテ、裏海ノ南三十余里ノ
處ニアリ、人口十三万アリテ、國王ノ宮殿等、壯麗
ヲ極メタリ、都下ニ許多ノ製造局アリテ、各國ノ
貿易甚々盛ニナリ
物産ハ、金銀線ノ織物ヲ最モ著名ナリトス、又真

珠、硫黄、絹布等モ、多ク産出ス

亞細亞土耳其

亞細亞土耳其ハ、亞細亞洲ノ最西ニ位シテ、東北
ハ、魯西亞ニ接リ、北方ハ黑海ニ面シ、南方ハ地中
海、亞非利加、及ヒ亞刺比亞ニ境ス、東方ハ即チ比
耳西亞ナリ
地勢、山嶺多シト、虽モ、西南ノ地方ハ、豊沃ノ地多
シトス
土地ヲ大別シテ、小亞細亞、叙利亞、亞爾美尼亞、米
呀波大迷亞ノ四部トス

小亞細亞ハ、黒海ト地中海トノ中間ノ地方ヲ稱スルモノナリ、此地ノ都府ヲ、士麥拿ト云ヒ、其盛ニナルヲ、此國ノ第一タリ、西洋各國ノ商船、常ニ入津シテ、貿易最モ盛ナリ、「アイジ」府ハ、士麥拿ノ近傍ニアリテ、亦貿易ノ市場タリ、「スクタリ」モ、亦西海岸ニアリテ、多クノ製造場アリ、殊ニ此地ハ、本國土耳其ノ首府、孔子坦ト相接近セルヲ以テ、入港ノ商船甚タ多ク、貿易極メテ繁盛ナリ、叙利亞ハ、小亞細亞ト、亞弗利加ノ埃及トノ中間ニアリテ、南北ニ長キ地ナリ、大馬士革ハ、著名ノ

都府ニシテ、叙利亞ノ内地ニアリ、人口十三万アリテ、貿易製造ノ業甚タ盛ニナリ、亞爾美尼亞ハ、魯細亞國ニ接スル地方ヲ云フ、地勢山間ニアルヲ以テ、氣候殊ニ寒冷ナリ、然レモ肥沃ノ地多キ地方トス、首府葉西倫ハ、人口三万余アリテ、内地ノ貿易盛ナル處ナリ、米所波大迷亞ハ、亞爾美尼亞ノ東南ヨリ、比耳西亞ニ接スル、地方ナリ、此地ニ、著名ナル二大河アリ、由非刺底、地革里斯ト云フ、東南ニ流レ、相合シテ、比耳西亞ノ灣ニ入ル

亞刺比亞

亞刺比亞ハ大ナル半島ニシテ、北方亞細亞土耳其ニ接シ、東ハ比耳西亞灣ニ臨シ、南ハ亞刺比亞海、西ハ紅海ニ向ヘリ

土地ハ、大概瘠土ニシテ、沙漠ノ地甚タ多シ、然レモ、海岸ノ地方ニハ、肥沃ノ地アリト云フ

國ノ西部ニ、麥加ト名クル府アリ、有名ナル馬何美ノ、生レシ処トス、咖啡、護膜等ノ産出甚タ盛シナリ

亞丁ハ、紅海ノ入口ニアリテ、人口四万アリ、往來

ノ船、常ニ碇泊スル處トス

物産ハ、馬及ヒ、樹膠ヲ第一トス、其他、架菲、藥種等ナリ

亞非利加洲

亞非利加洲モ、亞細亞ト同シク、東半球ニアリテ、
 亞細亞ノ西南ニ位スル大洲ナリ、北方ハ地中海
 ヲ狹ンテ、歐羅巴ト相對シ、東北ハ地峽ヲ以テ、亞
 細亞ニ連リ、東方ハ印度洋、西方ハ大西洋ニ向ヘ
 リ
 汝ハ、亞非利加ノ地勢ヲ知レリヤ、然リ、此洲ノ地
 勢ハ、中央赤道下ヨリ北ノ地方ハ、大畧平坦ナレ
 氏、殆ンド沙漠ノ地トス、又赤道ヨリ南方ノ地ハ、
 土地高クシテ、間々沙漠ノ地アリ、又海岸ノ地ハ、

低クシテ、所々ニ卑濕ノ地アリ
 汝ハ、此大洲ニテ、著名ノ山脉ヲ記憶セルヤ、然リ、
 北方ニ亞太臘ト名クル山脉アリ、沙漠ノ北ヲ東
 西ニ連互セリ、又中央ヨリ稍西ニ當リテ、中央山
 脉ト稱スルモノアリ、西ヨリ東ニ互リテ、内地ニ
 連綿タリ、又西南山脉ト名クルモノアリ、西方ノ
 海岸ヲ互リテ、南方ノ山嶽ニ連レリ、又東南山脉
 ト稱スルモノハ、大洲ノ南端喜望峯ト名クル地
 方ヨリ起リ、殆ント東海岸ヲ圍繞セリ
 汝ハ、洲内大河ノ有名ナルモノヲ數ヘ得ルヤ、然

リ、此大洲ニテ、第一ノ大河ヲ尼羅河ト云フ、水源
 ハ、中部赤道下ノ地方ヨリ發シ、北ニ赴キ、努皮亞、
 埃及ノ地ヲ過キテ、地中海ニ入ル、其長キヲ、千五
 百里ニ互ルト云フ、又西海岸ニ、尼日爾ト名クル
 大河アリ、其他東海岸ニアル、撒皮西河モ著名ナ
 ル大河トス
 汝ハ、地圖ニヨリテ、此大洲ニ沙漠ノアルヲ知
 リシナラン、其最モ大ナルモノハ、北部ニアリテ、
 撒哈拉ト稱ス、其大ナルヲ、殆ント洲ノ北部ヲ埋
 没シ、長サ千里ノ上ニ出ツト云フ、汝ハ沙漠ヲ旅

行スル片、恐ルヘキヲアルヲ知レリヤ、其話ハ、常ニ砂漠ヲ通行スル多クノ隊商カ大風ニアフテ、暫時ノ間ニ、泥砂ニ埋没セラレテ、死スルト、熱風ノ急ニ起リテ、所持ノ飲水ヲ悉ク乾カシ、終ニ渴シテ、死ニ至ラシムルトナリ
 汝ハ、此大洲ノ氣候ノ話ヲナシ得ルヤ、然リ、此大洲ハ、中央ノ地、赤道直下ニアルヲ以テ、暖熱ノ地ヲ最モ多シキス、又各地トモ半歳ハ雨ノ降ルト甚タ少クナシ、半歳ハ雨ノ降ル甚タシク、宛モ日本國ノ梅雨ノ候ノ如シト云フ

埃及

埃及ハ、大洲ノ東北ニアリテ、西北ハ的波里ニ連リ、西方ハ撒哈拉ニ接シ、南方ハ努皮亞ニ境シ、東方ハ紅海ハ向ヒ、東北ハ蘇士ノ地峽ヲ以テ、亞刺比亞ニ連ル
 地勢ハ、大卒平坦ナレバ、殆ント沙石ノ地タリ、然シテ東部ノ地ハ、山嶽連綿タリ、有名ナル尼羅河、國中ヲ貫通シテ、地中海ニ注ク、此國ニテ肥沃ノ地ト称スルセノハ、唯尼羅河ノ沿岸ノミトス
 埃及ハ、三部ニ區別ス、即チ上埃及、中埃及、下埃及

ト云フ

此國ノ首府ヲ、改羅ト云フ、尼羅河ノ東岸ニアリ、人口二十五万余アリテ、亞弗利加洲第一ノ大都會タリ、此府ノ東ニ山有リ、之ニ登リテ尼羅ノ西岸ヲ望ムルハ、有名ナルピラミッドト名クル、大石塚ヲ見ルヲ得ヘシト云フ
地中海ニ濱シテ、亞勒散德黎アリ、人口十六万四千アリテ、著名ノ貿易場タリ
蘇士ハ、紅海ノ西北角ニ位シテ、又貿易盛ナルノ地トス

物産ハ、穀類、砂糖、木綿、煙草、塩ノ類ヲ著名ナリトス

努皮亞

努皮亞ハ、埃及ノ南ニ位セル地ニシテ、東南ハ亞比西尼ニ接シ、西方ハ大沙漠ニ連リ、東方ハ紅海ニ臨メリ

地勢ハ、平坦ナレバ、大卒沙漠ノ地トス、唯尼羅河沿岸ノ地ヲ、豊饒ナリトス
カルチムハ、尼羅河ニ臨ミテ人口二万五千ヲ有シ多クノ製造場アリ

國産ハ、煙草、砂糖、木綿、藍等ナリ

・ 亞比西尼

亞比西尼ハ、努比亞ノ南方ニアリテ、東方ハ紅海ニ向ヒ、西南ノ方位ハ、人跡未タ到ラザル地方ニ連ルヲ以テ、境界甚タ分明ナラス
地勢ハ、高原多ク、又山脉部内ヲ連互シテ、最モ高キモノハ、千六百丈ニ及フト云フ、此地赤道下ニ位スルト虫モ、山中ハ寒冷ニシテ、高地ハ温暖ナリ、唯海岸ノ地ヲ酷熱ナリトス
此部内ハ、國産最モ多シトス、金、銀、鉄、鉛、石、塩及ヒ

象牙、皮革、穀類等ヲ著名ノモノトス、殊ニ穀類ノ如キハ、土地極メテ豐沃ナルヲ以テ、一年間三回ノ收穫アリト云フ

的波里 並ニ非三

的波里ハ、埃及ノ西方ニ隣シ、南方ハ沙漠及ヒ非三ニ境シ、西方ハ突尼斯ト相接ス
的波里府ハ、西部ノ海岸ニアリテ、人口一万六千アレヒ、都下甚タ清潔ナラス
産物ハ、羊、馬、驢、馬、穀類等ナリ
的波里ノ南ニ、非三ト名クル土地アレヒ、土地闊

ス、境界分明ナラス、部内ノ人口、僅ニ十五万人ナリ
物産ハ、馬、駱駝等ナリ

突尼斯

突尼斯ハ、的波里ノ西隣ニシテ、北方ハ地中海ニ臨シ、西方ハ亞爾及ニ境ス
地勢ハ、亞太臘ノ山脉内地ニ連互スルヲ以テ、峻峻ノ地多シトス
突尼斯府ハ、部内第一ノ都會ニシテ、人口十五万アリ、府下、毛布、麻布等ノ製造盛大ニシテ、亞勒撒

得ニ次キテ、著名ノ貿易場トス、其他加鼻斯及ヒモナスチル等モ亦著名ノ貿易場タリ
物産ハ、菓物、穀類、牛、羊、馬、駱駝、及ヒ塩、硝石、鉛、水銀、珊瑚等ナリ

亞爾及

亞爾及ハ、突尼斯ノ西ニアリテ、北方ハ地中海ニ臨シ、西方ハ摩洛哥ニ接シ、南方ハ大沙漠ニ連レリ
地勢ハ、概ネ山嶺高原ニシテ、内部ハ南方ノ沙漠ニ連レリ

亞爾日耳府ハ、部内政廳ノ在ル處ニシテ、人口五
万三千アリ、君斯丹丁府ハ、人口三万五千アリテ、
貿易繁盛ノ地トス

物産ノ著名ナルモノハ、銅、鑛、鉛、及ヒ、馬材、木等ナ
リ

摩洛哥

摩洛哥ハ、亞爾及ノ西ニ隣リテ、北方地中海ノ咽
喉ニ當リ、西方大西洋ニ臨ミ、南方ハ即チ沙漠ニ
連レリ

地勢中央ハ、山多シ、即チ亞太臘山脉ノ盡ル處ニ

シテ、其最モ高キモノハ、一千余丈ニ及フト云ク、
又東西ノ兩地ハ、平坦ニシテ、川流殊ニ多シト云
摩洛哥府ハ、人口八万アリテ、國ノ西南ニ位ス、都
下ノ街衢ハ、汗穢ニシテ甚タ清潔ナラス、非斯府
ハ、多クノ製造場アリテ、最モ盛ナリ

産物ハ、菓物、穀類、綿、麻、砂糖、及ヒ、烟草、金、銀、銅、鉄等
ヲ有名ナリトス

塞内岡

亞非利加洲ノ東北部、及ヒ北方地中海ニ臨メル
地方ノ話ハ、既ニ終リタルヲ以テ、余ハ是ヨリ、撒

哈拉ノ大沙漠ヲ越ヘテ、大洲ノ西南ノ地方ノ、話
 ヲ始メントス、沙漠ノ南方ニ位シテ、最モ西ニア
 ルハ、塞内岡比ナリ、此地西方ハ大西洋ニ臨ミ、東
 方ハ蘇丹、南方ハ幾内亞ト相接セリ
 地勢ハ、平坦ノ地多クシテ、川流甚タ多シ、就中塞
 内加爾河及ヒ岡比亞河ヲ最モ大ナリトス、共ニ
 内地ノ東方ニ發シ、西流シテ大西洋ニ注ク
 物産ハ、木膠、材木、象牙、金、銅、椰子油等ヲ有名ナリ
 トス

蘇丹

蘇丹ハ、大ナル土地ニシテ、西ハ塞内岡比ニ隣リ、
 東ハ哥多番ニ達シ、北ハ大沙漠ニ連リ、南ハ幾内
 亞ニ接スレド、内部ニ至リテハ、境界甚タ分明ナ
 ラス
 地勢ハ、西方ノ地山河共ニ多ク、東方ノ地ハ平坦
 ナリ、部内ニ尼日爾河アリ、流レテ幾内亞ニ入ル、
 又中部ニ大湖アリ、遮徳ト云フ、長サ六十五里ア
 リト云フ
 産物ハ、金、鉄、木綿、藍靛、烟草、及ヒ、沙金等ヲ著名ノ
 モノトス

幾内亞並ニ里昇利亞

幾内亞ハ、亞非利加洲ノ西南テテ、大灣沿海ノ地ヲ稱スルモノニシテ、上幾内亞、下幾内亞ノ二大部ニ區分ス

境界ハ、西方塞内岡比、及ヒ里昇利亞ニ境シ、北方ハ蘇丹ニ連リ、東方ハ以剔阿亞ニ接リ、南方ハ合丁多ト相隣ス

上幾内亞ハ、北部ノ地ニシテ、地勢北方ニ剛山ノ大山脉アリテ、東西ニ互ル、然レモ南方海岸ノ地ハ、低クシテ平坦ナリ

部内ニ達疴美ト名クル國アリテ、一種無類ノ風俗アリ、即チ祭禮等ニ人ヲ屠殺スルヲ第一ノ盛典トス、故ニ國王或ハ貴族等ノ、祭禮ヲ行フ片ハ奴隸ヲ殺スト、二千人ノ多キニ及フト云フ、實ニ殘忍ヲ極メタル風俗ト云フヘシ

下幾内亞ハ、南部ノ地ニシテ、地勢山嶽甚タ多シ、然レモ豊饒ノ地少カラス
里昇利亞ハ、上幾内亞ヲ西ニ隣レル、小國ニシテ人口二十八万アリ

合丁多

合丁多ハ、下幾内亞ノ南ヨリ、炭朴哥羅尼ノ北ニ
至ルマテノ、地ヲ稱スルモノナリ、境界西ハ大西洋
ニ臨ミ、東方ハ境界未タ分明ナラス
地勢ハ、オマタカノ山脉、海岸ヲ南北ニ互レリ、又
海岸ノ地ハ、低クシテ平坦ナリトス、又東部ハ豊
饒ノ地多シト云フ

此地方ハ、大洲ノ中ニテ、最モ野蠻ナル処ニシテ、
邦國ト稱スヘキモノ、絶ヘテアルナシ

炭朴哥羅尼

炭朴哥羅尼ハ、大洲ノ最南ニアル、地方ニシテ、全

土英國ノ所領タリ

炭朴敦ハ、人口二万五千アリテ、英國總督ノ有ル
處タリ、街衢端正ニシテ、博物館、司天臺等ノ設ア
リ、又貿易甚タ盛ニシテ、港内常ニ許多ノ碇泊
船アリ

此地方ノ東北ニ、那達爾、加弗勒里、橘河、蘓拉、外
ニスウ、ル等ノ、邦土アレ、皆記スヘキナシ
炭朴哥羅ノ物産ハ、羊毛、最モ有名ニシテ、穀類、葡
萄、及ヒ、木綿、砂糖、葡萄酒、金、銀、鉄、石炭等ナリ

莫三鼻

莫三鼻ハ、大洲ノ東海岸ニアル地方ニシテ、北方ハ三給巴爾ニ連リ、西方ハ以別阿比ニ接シ、東方ハ海峡ヲ隔テ、馬達加斯島ト相對ス。土地ノ中央ニ、撒皮亞河アリ、以テ部内ヲ二部ニ區分ス、即チ南方ヲ索發拉ト稱ス、北方ヲ莫三鼻本部ト云フ。此地方ハ、所々ニ豊沃ノ地アリテ、穀類ノ産甚タ多シ、又深林ノ地アルヲ以テ、良材ノ出ル亦多シトス。

三給巴爾

三給巴爾ハ、莫三鼻ノ北ニアリテ、東方ハ印度洋ニ向ヒ、北方ハ索謀利ニ連リ、西方ハ山嶽重疊セリ。

索謀利

索謀利ハ、三給巴爾ノ北方ニアリテ、東ハ印度洋ニ面シ、北ハ亞丁ノ海岸ニ向ヒ、西北ハ亞皮西尾ニ連レリ。

馬達加斯加島

亞非利加洲ノ沿海ニ、島嶼數多アリト雖モ、唯一ノ馬達加斯加島ヲ以テ、最モ大ナル島嶼トス、此

島ハ大洲ノ東ニ位シテ、東ハ印度洋ニ面セリ
地勢内地ハ山脉多シ、海岸ノ地ハ平坦ナリト
ス
國産ハ、牛、羊、穀類、蜂蜜、藥草、胡椒、藍青、砂糖、煙草、及
ヒ、礦物ノ類トス

地誌問答卷之三終

明治十三年二月六日

版權許可

著者

岡山縣平民

大内 確 爾

定價八錢

兵庫縣下神戸區兵庫中町通
壹丁目三番戶寄留

出版人

兵庫縣平民

熊谷 幸 祐

兵庫縣下神戸區濱宇治野町
二番地

